



しばた 社協だより

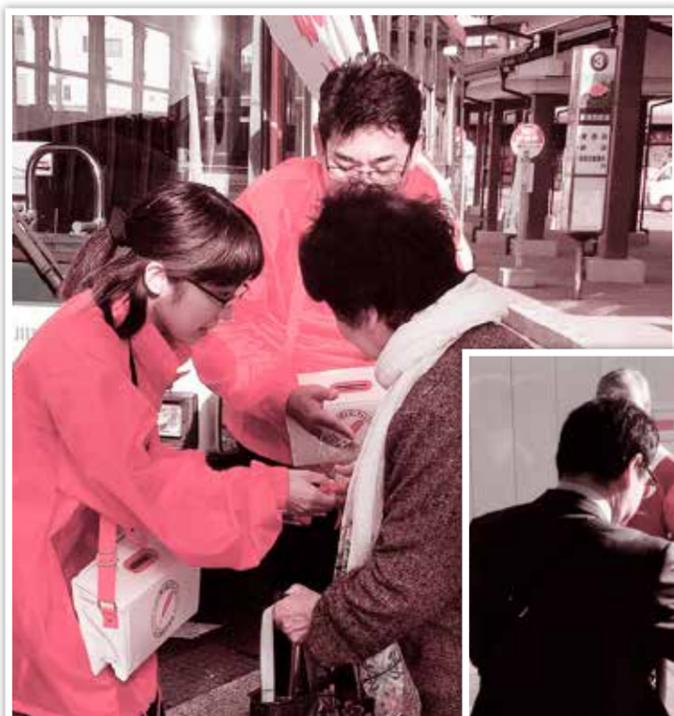
No.333
平成28年9月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000 (代表)

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします!

平成28年度目標額 **14,659,000円**



皆さまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、新発田市や新潟県内の福祉活動の推進に役立てられています。



共同募金のしくみ

皆さまからの募金は、新潟県共同募金会へ全額送金し、地域配分(新発田市内)と広域配分(県全体分)に分けられます。



新発田市共同募金委員会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 新発田市社会福祉協議会内 TEL 23-1000



第28回

新発田市 ボランティアフェスティバル

10/22(土) 10:30~15:00

場所: 新発田市カルチャーセンター

開催決定!



チャリティーバザーにご寄付ください

未使用のものでご寄付いただけるもの(小型家電、バッグ、食器類、寝具類、タオル、石鹸、洗剤等)がありましたら、ボランティアセンターへお持ちください。量が多い場合などは、引き取りに伺いますのでお気軽にお電話ください。※一度でも使用したものの、古着、故障品は受付できません。



- 内容
- ・ボランティア体験コーナー(手話・点訳・拡大写本・要約筆記・車いす)
 - ・ボランティア団体、福祉施設ブースコーナー
 - ・作業所等販売コーナー ・ふれあい縁日 ・軽食、喫茶コーナー など

ボランティアフェスティバル参加者募集中です!

1. 参加福祉団体・福祉施設	活動紹介・体験コーナー・ステージ発表等 ※事前の会議に出席いただくことが必要です。
2. フリーマーケット出店者	出店料は1区間1,000円です 家庭内の不用品の販売。(子どもだけの販売、業者の出店はできません) ※説明会あり。お電話にてお問合せください。
3. ボランティアフェスティバル運営ボランティア	ボランティアフェスティバル前日・当日の運営ボランティアを募集しております。 学生さん、力自慢のお父さん等、詳細はお問合せください。

1~3のお申込みは10/7(金)までをお願いいたします。

お問合せ・お申し込み先 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 (TEL 23-1000)

ありがとう
ございました

(株)ワゴードライ様
~毛布クリーニング奉仕活動~

市内17か所の福祉施設の毛布687枚をクリーニングしていただきました。



職員募集 (正職員)

採用職種及び採用人数 保健師 1名 採用予定事業所 新発田中央地域包括支援センター

採用予定日 平成29年4月1日

選考方法 選考試験①適性検査・作文 平成28年11月 5日(土)
選考試験②面接試験 平成28年11月12日(土)

詳細は当社協ホームページをご覧ください。又はお問い合わせください。 総務課 23-1000

問い合わせ先(土・日・祝日を除く)

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



震災地 福島県楡葉町へ視察に行ってきました

新発田市民生委員児童委員連合会

6月1日・2日の二日間に渡り、41名の委員が参加した今回の視察研修は、福島県の震災地における体験や教訓を学び、地域に活かす機会とすることを目的に復興支援の具体的なアクションも兼ねて実施しました。現地の民生委員や主任児童委員との交流を通して、震災が及ぼす影響とそれに翻弄された地域住民の生活状況を知ること、日頃から災害を意識した活動の大切さを改めて実感することができました。



“福島のを訪ねて”

「今、走っている高速道路は、途中で止まることが許されていません。放射線量がとても高く、長い時間居ると危険な地域なのです。」バスガイドさんがさりりと説明してくださいましたが、私は背筋がぞくぞくしました。ここで暮らしている方々の地域の近くにこんな場所があるなんて…私は切なくなりました。そんな中、楡葉町役場と民生委員の方々はとても温かく迎えてくださいました。グループに分かれて、色々なお話を伺いましたが、避難先の学校で子ども達が「放射能はうつる」といじめられた事を後で他の委員から聞いてとても心が痛みました。また、トマト栽培や加工場見学もさせて頂きましたが、そこで働く皆さんの生き生きとした姿に元気をもらうことができました。二日間ではありましたが、私なりに学び得たものもあり、研修に参加出来て良かったと思いました。有難うございました。



いわき・ら・ら・ミュウにて

菅谷加治地区 民生委員・児童委員 松川原 明子

“被災地視察研修会に参加して”

去る6月1日、2日の被災地視察研修に参加した。初日は地震と原子力発電所（原発）の事故により甚大な被害を受けた楡葉町（福島県）役場で、除染や廃棄物処理の現状等について説明を受けた後、地元の民生委員児童委員や主任児童委員と交流を持った。その中で「御身第一無事でなければ活動が出来ない」や今も県内に仮設住宅が14ヶ所あり、各委員の皆さんはいわき市にある仮設住宅への訪問活動を行っていることを知った。自身も被災しており、訪問活動に苦勞があったそうだ。こうした被災当事者の声を聴き、改めて事故の恐ろしさを痛感した。楡葉町は昨年9月に避難指示が解除となっているが、帰町者は7%弱であり、視察中バスの車窓から町内を見渡すと、人気のない家屋が点々と見えた。2日目は日産自動車エンジン組み立て工場やトマト生産現場を見学したが、どっちも興味・関心がある内容だったので2日間充実した視察研修となった。被災地の1日も早い復興を祈っています。



三春ハーブ花ガーデンにて

豊浦地区 民生委員・児童委員 樋口 貞雄

レクリエーション用具を活用しませんか

- ※貸出物品※
 - ・スカットボール
 - ・わなげ
 - ・紅白玉入れ
 - ・ボーリング
 - ・バレード
 - ・ラダーゲッター
 - ・ポケネット
 - ・ターゲットゲーム
 - ・カーリンコン
 - ・ペタンク
 - ・ジャンボぐらぐらゲーム
 - ・唱歌カルタ
 - ・江戸いろはかるた
 - ・ととあわせ
 - ・軽ケツ
 - ・ベルハーモニー
 - ・競馬でGO!
 - ・笑点DVD(5枚入り)
 - ・白黒ゲーム(オセロ)
 - ・カラオケ
 - ・健康体操CD

※利用可能な方※ 町内会、自治会、子供会、ボランティア団体、福祉団体など（※企業での利用はご遠慮下さい）

※利用料※ 無料 ※借用期間※ 借りに来られた日から1週間以内

※各内容の詳細については、新発田市社会福祉協議会（TEL23-1000）までお問い合わせください。

レクリエーション用具は、『赤い羽根共同募金』の配分金で購入しています



※スカットボール※



※わなげ※



※ポケネット※

赤い羽根共同募金助成金交付式を行いました

平成28年7月8日、新発田市ボランティアセンターにおいて、昨年度市民の皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金の助成金交付式が行われ、市内の39団体に共同募金委員会二階堂会長より助成金目録を贈呈しました。



平成28年度に助成を受けた団体名は社会福祉協議会ホームページに掲載しています。



夏だ!Summerだ!倶楽部ふくしだ!

夏休み福祉体験講座を開催



※サマースクールボランティア※



※車いすバスケット体験※



※学生交流会※



※子育てサロンボランティア※

「Summer倶楽部ふくし」とは、若い年代から福祉に触れ、福祉の心を育むことを目的とした、中学生～専門・大学生対象の夏休み福祉体験講座です。今年は、8月2日～28日にかけて、ボランティアセンターをはじめ、ほうづきの里、生涯学習センター、中央公民館、イオンモールで各講座を行い、総勢70名の学生に参加していただきました。今年も写真のような様々な体験を行いました。

福祉に触れるだけでなく、違う学校の友達を作ることでもでき、参加した学生にとってとても充実した夏休みになったようです。来年もたくさんのお学生さんが来られるのを心よりお待ちしております♪

子育てサロンに来たお姉さん、お兄さん、一緒に遊んでくれてありがとう!また来てね♪



ご協力ありがとうございました

24時間テレビ39「愛は地球を救う」

新発田会場集計報告

募金総額 **305,793円**

イオンモール新発田にて
8月27日、28日に
募金活動を実施しました。



募金してくれてありがとう♪



お兄ちゃん、手伝ってくれてありがとう!

しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。